

政策シート

(政策名) 地域医療に貢献できる有能な医療スタッフの育成
(予算費目名) 看護専門学校費

(総合計画体系)

「分野」 健康・福祉

30年後の姿 支え合いによって、だれもが住み慣れた地域でいつまでも安心して暮らすことができる。

- 10年後の目標
- ・ 地域での支え合いの仕組みづくりが進んでいる。
 - ・ 病気の発症や重症化を予防することにより、健康寿命が延びている。

◆基本政策 人々の心身の健康と生活を守る医療の充実

◇政策の概要

- ・保健・医療・福祉の総合化、高度化に対応できる看護教育を実践し、地域医療の向上と市民の健康づくりに貢献できる看護師を育成する。
- ・浜松市立看護専門学校移転に向けた取り組みを推進する。

◇政策のコスト(千円)

	H27	H28	H29
予算	44,682	75,408	220,882
決算	39,202	71,484	
人件費(A)	135,000	144,800	163,800
報酬(B)	16,083	16,775	19,622
年間経費(予算又は決算+A+B)	190,285	233,059	404,304

◇政策の指標

政策指標	単位	H36 目標値	年度	H27	H28	H29
看護師の養成(入学生の確保)(人)	人	70	目標	70	70	70
			実績	70	70	
看護師国家試験の合格率(卒業生)(%)	%	100	目標	100	100	100
			実績	100	98	
相談、支援の件数(件)	件	50	目標	25	25	25
			実績	46	77	

◇平成28年度の政策評価(政策の概要)

- ・保健・医療・福祉の総合化、高度化に対応できる看護教育を実践し、地域医療の向上と市民の健康づくりに貢献できる看護師を育成する。
- ・浜松市立看護専門学校移転に向けた取り組みを推進する。

◇平成28年度の政策評価(政策の進捗・課題)

- <進捗> 計画通り
- 65名に看護師国家試験の受験資格を取得させた。
 - 学年定員70名のところ70名の新入生を確保した。
 - 市内で働く看護師の資質の向上とその定着並びに未就業の看護師資格所有者への再就職支援を図った。
 - 浜松市立看護専門学校移転新築事業に関わる基本設計、実施設計及び解体設計、地質調査を実施した。

◇政策実現のために実施する事業一覧

	事業名	総合戦略	重点戦略	主要事業	完了	コスト (千円)	事業費 (千円)	人工			報酬 (千円)	
								正規	再任用 (31h)	再任用 (26h)		非常勤
1	学校管理運営事業			○		208,295	27,253	19.7	2.0	1.0	4.9	19,622
2	看護師就業促進事業			○		1,213	513	0.1				
3	看護専門学校移転事業			○		194,796	193,116	0.2			0.1	
4												
5												
6												
7												
8												
9												
10												
11												
12												
13												
14												
15												
16												
17												
18												
19												
20												
21												
22												
23												
24												
25												
計						404,304	220,882	20.0	2.0	1.0	5.0	19,622

※人工単価(千円)正規7,000 再任用(h31)3,600 再任用(h26)2,600 非常勤2,800

事業シート (事業名) 学校管理運営事業

◇事業目的・事業対象

少子化・高学歴志向及び大学定員の増加により入学生の確保に苦慮する中で、有能な学生を確保するとともに、看護教員の資質の向上を図り、地域医療に貢献できる実践看護師を育成する。

◇事業の概要

看護師を目指す学生に修業期限3ヵ年をかけ、校内及び病院等の実習施設において、学科・実習97単位(延べ3,000時間)の看護基礎教育を収め、看護師国家試験の受験資格を取得させる。

◇事業の性質

開始年度	終了予定	会計区分	事務区分	根拠法令等	総合戦略	重点戦略	主要事業
昭和49年度	—	一般会計	自治事務(その他)	浜松市立看護専門学校条例、浜松市立看護専門学校	—	—	○

◇事業のコスト

		H27	H28	H29
事業費(千円)	予算	43,974	30,730	27,253
	決算	38,515	26,999	
	国・県支出			
	市債			
	その他	23,415	23,743	22,712
	一般財源	15,100	3,256	4,541
	一般会計繰入金			
人件費(報酬等) (千円)		16,083	16,775	19,622
人件費 (千円)		134,300	142,700	161,420
人工	正規	15.9	18.7	19.7
	再任用(h31)	1.0	1.0	2.0
	再任用(h26)	1.0	1.0	1.0
	非常勤	6.0	2.0	4.9

◇事業の指標(H30:重点戦略最終年度、H31:総合戦略最終年度、H36:基本計画最終年度)

主な事業活動・事業成果 指標(単位)				総合戦略施策体系		重点戦略項目No
看護師の養成(入学生の確保) (人)						
年度	H27	H28	H29	H30	H31	H36
目標値	70	70	70			70
実績値	70	70				
主な事業活動・事業成果 指標(単位)						
看護師国家試験の合格率(卒業生) (%)						
年度	H27	H28	H29	H30	H31	H36
目標値	100	100	100			100
実績値	100	98				
主な事業活動・事業成果 指標(単位)						
総合戦略施策体系						
年度	H27	H28	H29	H30	H31	H36
目標値						
実績値						
主な事業活動・事業成果 指標(単位)						
総合戦略施策体系						
年度	H27	H28	H29	H30	H31	H36
目標値						
実績値						

◇平成28年度の事業評価

・平成28年度の事業の概要

看護師を目指す学生に修業期限3ヵ年をかけ、校内及び病院等の実習施設において、学科・実習97単位(延べ3,000時間)の看護基礎教育を収め、看護師国家試験の受験資格を取得させる。

・事業の成果と課題

指標の達成度

成果

○65名に看護師国家試験の受験資格を取得させた。

卒業生のうち59名が看護師として就職し、その内54名が市内の医療機関に就職した。

4名は看護大学等へ進学し、残る2名は他職種に就いた。

○学年定員70名のところ70名の新生を確保した。

・事業の見直し

実施結果

大項目 小項目 / 事業費 人工

課題

新生の確保においては、高校現役生の大学進学指向がより顕著になっており、学校訪問又は学校説明会で専門学校のメリットを強調し周知体制を強化する必要がある。

H28年度、欠員であった1名(看護教員)をH29年度で補完。また、産休1名と長期研修に派遣する1名の代替職員(看護教員)として非常勤職員を採用する。

今後の方向性

大項目 小項目 / 事業費 人工

引き続き、有能な学生を確保するとともに、看護教員の資質の向上を図り、地域医療に貢献する有能な実践看護師を育成する。

事業シート (事業名) 看護師就業促進事業

◇事業目的・事業対象

- 市内で働く看護師の資質の向上とその定着の促進を図る
- 未就業の看護師資格所持者への再就業支援を図る。

◇事業の概要

- 市内で働く看護師の資質の向上とその定着を図る。
- 未就業の看護師資格所有者への再就職支援を図る。
 - ・情報提供施設の整備、提供の促進……実践看護師に適した専門誌の整備をする。WEB検索システムを整備する。
 - ・看護技術の練習、指導(随時)
 - ・個別相談・支援

◇事業の性質

開始年度	終了予定	会計区分	事務区分	根拠法令等	総合戦略	重点戦略	主要事業
平成22年度	—	一般会計	自治事務(その他)		—	—	○

◇事業のコスト

		H27	H28	H29
事業費(千円)	予算	708	708	513
	決算	687	702	
	国・県支出			
	市債			
	その他			
	一般財源	687	702	513
	一般会計繰入金			
人件費(報酬等) (千円)				
人件費 (千円)		700	700	700
人工	正規	0.1	0.1	0.1
	再任用(h31)			
	再任用(h26)			
	非常勤			

◇事業の指標(H30:重点戦略最終年度、H31:総合戦略最終年度、H36:基本計画最終年度)

主な事業活動・事業成果 指標(単位)				総合戦略施策体系		重点戦略項目No
相談、支援の件数(件)						
年度	H27	H28	H29	H30	H31	H36
目標値	25	25	25			25
実績値	46	77				
主な事業活動・事業成果 指標(単位)				総合戦略施策体系		重点戦略項目No
年度	H27	H28	H29	H30	H31	H36
目標値						
実績値						
主な事業活動・事業成果 指標(単位)				総合戦略施策体系		重点戦略項目No
年度	H27	H28	H29	H30	H31	H36
目標値						
実績値						
主な事業活動・事業成果 指標(単位)				総合戦略施策体系		重点戦略項目No
年度	H27	H28	H29	H30	H31	H36
目標値						
実績値						

◇平成28年度の事業評価

・平成28年度の事業の概要

- 市内で働く看護師の資質の向上とその定着を図る。
- 未就業の看護師資格所有者への再就職支援を図る。
 - ・情報提供施設の整備、提供の促進……実践看護師に適した専門誌の整備をする。
WEB検索システムを整備する。
 - ・研修会の実施……年2回、各24人程度募集
 - ・看護技術の練習、指導(随時)
 - ・個別相談・支援

・事業の成果と課題

指標の達成度

- 市内で働く看護師の資質の向上とその定着を図った。
- 未就業の看護師資格所有者への再就職支援を図った。
 - ・情報提供施設の整備、提供の促進……実践看護師に適した専門誌を80冊購入した。
WEB検索システムをを提供した。
 - ・研修会の実施……年2回、42人が参加した。
 - ・看護技術の練習、指導(随時)……11人が参加した。
 - ・個別相談・支援……66件

・事業の見直し

実施結果

大項目 小項目 / 事業費 人工

引き続き、市内の中小規模病院等で働く看護師の資質の向上とその定着を図るとともに、未就業の看護師資格所有者への再就職支援を図る。

今後の方向性

大項目 小項目 / 事業費 人工

県と重複事業であった研修会を廃止する。

なお、引き続き、市内の中小規模病院等で働く看護師の資質の向上とその定着を図るとともに、未就業の看護師資格所有者への再就職支援を図る。

事業シート (事業名) 看護専門学校移転事業

◇事業目的・事業対象

老朽化した看護専門学校を浜松医療センター敷地内に移転新築することにより、看護師の養成に良好な教育環境を整備する。

◇事業の概要

建設場所: 医療センター第3駐車場
延床面積: 3,572.67㎡

平成28年度 基本設計、実施設計及び解体設計、地質調査
平成29年度 新校舎建設(29年8月～31年2月)
平成30年度 新看護専門学校開校(31年1月)
平成30年度 旧校舎解体(31年3月～31年8月)

◇事業の性質

開始年度	終了予定	会計区分	事務区分	根拠法令等	総合戦略	重点戦略	主要事業
平成28年度	平成31年度	一般会計	自治事務(その他)		-	-	○

◇事業のコスト

		H27	H28	H29
事業費(千円)	予算		43,970	193,116
	決算		43,783	
	国・県支出			
	市債			
	その他			
	一般財源		43,783	193,116
	一般会計繰入金			
人件費(報酬等) (千円)				
人件費 (千円)				
人工	正規		1,400	1,680
	再任用(h31)		0.2	0.2
	再任用(h26)			
	非常勤			0.1

◇事業の指標(H30: 重点戦略最終年度、H31: 総合戦略最終年度、H36: 基本計画最終年度)

主な事業活動・事業成果 指標(単位)				総合戦略施策体系		重点戦略項目No
地質調査並びに基本設計、実施設計及び解体設計業務						
年度	H27	H28	H29	H30	H31	H36
目標値		着手				
実績値		完了				

主な事業活動・事業成果 指標(単位)				総合戦略施策体系		重点戦略項目No
新校舎建設工事						
年度	H27	H28	H29	H30	H31	H36
目標値			8月着工	完成		
実績値						

主な事業活動・事業成果 指標(単位)				総合戦略施策体系		重点戦略項目No
旧校舎解体工事						
年度	H27	H28	H29	H30	H31	H36
目標値				着工	完成	
実績値						

主な事業活動・事業成果 指標(単位)				総合戦略施策体系		重点戦略項目No
年度	H27	H28	H29	H30	H31	H36
目標値						
実績値						

◇平成28年度の事業評価

・平成28年度の事業の概要

建設場所: 医療センター第3駐車場
延床面積: 3,572.67㎡
構造: RC造(一部PC造)3階建て

平成28年度 基本設計、実施設計及び解体設計、地質調査

平成29年度 新校舎建設着工(29年8月～31年2月)

平成30年度 新看護専門学校開校(31年1月)、開校後も外構工事は引き続き行なわれる。

平成30年度 旧校舎解体(31年3月～31年8月)

・事業の成果と課題

指標の達成度

H28年度において、基本設計、実施設計及び解体設計、地質調査を実施

H29年度に建築工事に着工

H30年度予算のため、引越し作業策定に係る備品等の精査事務が繁忙となる

・事業の見直し

実施結果

大項目 小項目 / 事業費 人工

H30年度予算編成のため、引越し作業策定に係る備品等の精査事務が繁忙となることから非常勤職員0.1人工を配置する

今後の方向性

大項目 小項目 / 事業費 人工

平成31年度終了